

こんにちは

日本共産党

横浜市議団です

日本共産党
横浜市議員団 発行
週刊ニュース

2008. 2. 20号

横浜市中区港町1-1(市庁舎内)

電話 671-3032 FAX 641-7100

E-mail: info@jcp-yokohama.com

http://www.jcp-yokohama.com/

横浜市議会
政務調査費

すべての領収書、公開に

横浜市議会は13日の本会議で、政務調査費についてすべての領収書類の写しの添付を義務付けた条例改正案を、全会一致で可決しました。

横浜市議会では、毎月議員1人につき55万円の政務調査費が支給され、年度毎にA4版1枚の収支報告書の提出が決められています。しかし、いままで領収書の添付は義務付けられておらず、何に使われたのか調べようがありません。

日本共産党が領収書添付を提案

日本共産党は2006年12月議会に、領収書を添付する条例案を提案しましたが、自民・公明・民主の反対で否決されました。

ところが、政務調査費の用途をめぐって全国各地で疑惑が続出し、自民・公明・民主もようやく重い腰を上げざるを得ない事態に。市議会では、昨年一年かけて政務調査費について検討し、ようやく領収書の公開にこぎつけました。

条例改正により、今年4月から支給される政務調査費について、支出すべての領収書類の写しを添付することが義務付けられ、誰でも閲覧できるようになります。ただし、今年3月までに支給されたものについては対象外です。

日本共産党は、東京・目黒区の公明党議員が

日本共産党横浜市議団は、政務調査費で作った市会報告や市政新聞なども、領収書とともに公開しています。



日本共産党横浜市議団は、政務調査費で支払った領収書の原本をすべて公開しています。

領収書のコピーの宛先を変えて不正受給した事例などから、領収書の写しではなく原本を添付するよう主張しましたが却下され、政務調査費の公開についてはまだ改善の余地があります。

日本共産党は領収書等を自主公開

日本共産党横浜市議団は、政務調査費の性格上、領収書の公開は当然と考えて、2001年度分から、自主公開を行っています。公開対象は、領収書のほかに、政務調査費収支報告書の写し、政務調査費を使って作成した市政報告などです。

自主公開は、横浜市中区港町の党市議団控室で、土日祝日などの閉庁日を除く、午前9時30分から午後6時まで行っています。党市議団ホームページでも収支内容を公開中です。

横浜市2月議会開催中

2月13日から3月25日までの予定で横浜市議会が開かれています。みなさんの目で耳で、議会の様子をご覧ください。

直接傍聴の他、区役所等でモニター傍聴ができます。また、本会議・予算特別委員会は、インターネット中継がご覧になれます。

